

2021年3月22日

各 位

ダイダン株式会社

北陸支店の建て替えを通じ 金沢SDGs「IMAGINE KANAZAWA 2030パートナーズ」に参加しました

ダイダン株式会社（本店：大阪市西区、代表取締役社長：藤澤一郎）は、北陸支店の建て替えを通じて、金沢市が進めるSDGsの取り組みである「IMAGINE KANAZAWA 2030パートナーズ」へ参加いたしました。



ダイダンでは、カーボンニュートラルの実現に貢献する、ZEB（ゼロ・エネルギー・ビル）の普及を推進しております。そして、ZEBリーディングオーナーとして、自社ビルである九州支社（2016年）、四国支店（2019年）、北海道支店（2021年竣工予定）を環境負荷が大幅に低減するZEBに建て替え、自社の事業活動の低炭素化を進めるとともに、ZEBの技術開発と提案力の向上を図ってまいりました。そして現在、金沢市にある北陸支店の建て替えを2022年6月の竣工に向けて進めております。そのコンセプトとして、『「伝統と革新の融合」をテーマに、町並みに調和しつつ環境配慮と働きやすさの両立』を目指しております。

■ IMAGINE KANAZAWA 2030パートナーズへの参加の経緯

金沢市では“金沢SDGs”として、次の「5つの方向性」を定めています。

1. 自然、歴史、文化に立脚したまちづくりをすすめる
2. 環境への負荷を少なくし資源循環型社会をつくる
3. 次代を担う子供たちの可能性を引き出す環境をつくる
4. 誰もが生涯にわたって学び活躍できる社会風土をつくる
5. 文化や産業に革新的イノベーションが起きる仕組みをつくる

そして、その実現のため、市民、地域、NPO、企業、行政など多様な主体が、パートナーシップで取り組む「IMAGINE KANAZAWA 2030パートナーズ」を立ち上げました。

当社もこの5つの方向性に共感し、北陸支店の建て替えプロジェクトによる貢献のため、ダイダン北陸支店がパートナー企業として参加いたしました。

■ 今後の取り組み

北陸支店の建設コンセプトおよび成果について、建設過程から建物の運用段階までを含めて情報発信することで、“金沢SDGs”に貢献してまいります。

ダイダンは、新たに策定した「長期ビジョン Stage2030」において、「豊かで持続可能な社会への貢献」を基本方針の一つに掲げており、ZEBの普及を進めていきます。サステナブルな社会の実現に向け、今後もESG経営を推進してまいります。

■ IMAGINE KANAZAWA 2030パートナーズ当社ページ

<https://kanazawa-sdgs.jp/partners/daidan/>

【お問合せ先】

ダイダン株式会社 経営企画室 広報・IR担当 伊藤修一

〒102-8175 東京都千代田区富士見2-15-10

Tel.: 03-5276-4568

E-mail: itoshuichi@daidan.co.jp